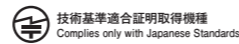


■ 定 格



- 送受信周波数：351.2000MHz ~ 351.38125MHz (30ch 3R 専用 / 351.16875 ~ 351.19375MHz 3S 用上空 5CH は受信のみ可能)
- 変調方式 / 電波型式：4 値FSK (電波型式 F1C F1D F1E F1F) ● 通信方式：単信 (プレストーク)
- 送信出力：5W/2W/1W 切り替え式 (偏差：+20%、-50% 以内 / アンテナインピーダンス：50Ω)
- 受信感度：-5dBμVemf 以下 (BER 1%) ● 受信方式：ダブルスーパーヘテロダイナ
- 低周波出力：300mW 以上 (最大時) ● 定格電圧 7.2V (電池端子)
- 消費電流 (約)：2A/1.2A/0.9A 以下 (5W/2W/1W 送信時)、500mA (定格受信時)、130mA 以下 (待受時)
- 使用温度範囲：-20℃ ~ +60℃ (充電時の温度範囲：0℃ ~ +40℃)
- 定格寸法 (EBP-98 装着時、突起物を除く幅 × 高 × 厚)：約 55.8 × 95.8 × 27.8mm、アンテナ長 (EA-247) 約 100mm
- 質量：約 218g (付属アンテナとバッテリーパック EBP-98 装着時、ベルトクリップは含まず)、約 240g (同、別売 EBP-99 装着時)
- 充電時間 / 運用時間 (BS オン時)：標準付属品 EBP-98 にて約 3 時間 / 11 時間 (15 時間) / 別売 EBP-99 にて約 4 時間 / 16 時間 (21 時間)

■ オプション ⑤は標準付属品のスペア

| | | |
|----------|-------------------------------|------------|
| EBP-98 | リチウムイオン充電電池パック (7.2V 2200mAh) | ¥13,000 ⑤ |
| EBP-99 | リチウムイオン充電電池パック (7.2V 3200mAh) | ¥18,000 |
| EDC-214R | シングル急速充電スタンド (6個まで連結可能) | ¥8,000 ⑤ |
| EDC-188 | ACアダプター (連結充電用) | ¥9,000 |
| EDC-215 | ACアダプター (付属充電スタンド用) | ¥4,000 ⑤ |
| EDH-41 | 防水仕様 乾電池ケース | ¥3,600 |
| EDH-43 | 12V/24V 兼用外部電源アダプター | ¥5,000 |
| EDC-194A | EDH-43 接続用シガーケーブル | ¥2,800 |
| EMS-62 | スピーカーマイク | ¥3,500 |
| EMS-71 | IP67 防水スピーカーマイク (イヤホン使用不可) | ¥4,800 |
| EME-32A | チャンネル型イヤホンマイク | ¥6,000 |
| EME-48A | 耳かけ型イヤホンマイク | ¥6,000 |
| EME-62A | 咽喉イヤホンマイク | ¥39,800 |
| EME-63A | ヘルメット用ヘッドセット | ¥14,800 |
| EME-64A | ヘッドセット | ¥10,000 |
| EA-247 | ミドルアンテナ | ¥4,000 ⑤ |
| EA-248 | ロングアンテナ | ¥4,000 |
| EBC-46 | ベルトクリップ | ¥1,000 ⑤ |
| EBC-56 | ショルダーベルトフック | ¥3,000 NEW |
| ERW-7 | PC 接続ケーブル (EDS-14 が 必要) | ¥4,500 |
| EDS-14 | プラグ変換ケーブル | ¥1,000 |



※アクセサリに無線機、ヘルメットなどの小物は付属しません。

【ご注意】
 ・スピーカーマイクでは VOX 機能は使えません。ヘルメット用ヘッドセットはバイク用や特殊形状のヘルメットには使えません。EDS-14 の 2ピンプラグ接続部分は防水ではありません。
 ・イヤホンマイクは一般向けの消耗品もありますが、毎日お使いの時は必ず耐久性に優れた上記のアクセサリをお求めください。

■ 登録とコストについて

本製品の使用に無線従事者資格は不要ですが、使用前に総務省総合通信局宛に自分でできる有償の申請を行い、登録状を受ける必要があります。申請には1台ずつ申請する個別登録と複数登録する包括申請があり、5年ごとに更新が必要です。申請手順の説明や用紙は製品に付属しており、弊社ホームページでも説明をしています。また、1台あたり年間450円 (包括) 又は600円 (個別) の電波利用料を国に納付する義務があります。(電波利用料の額は定期的に見直しされます)

■ 用途と禁止事項

同じ登録局同士なら通信の目的や相手に制限は無く、日本の陸上および周辺海域で、仕事でも趣味やレジャーでも使えます。デジタル登録局には5分以上の連続通話を禁止するタイムアウト制限と、通話中のチャンネルでは送信できないキャリアセンス機能が義務として搭載されています。本製品を登録状が来る前に使ったり、アンテナを指定のもの以外に接続したり、上空で使用したりすると罰せられます。

■ 本製品の外部保護等級について

取扱説明書に記載する条件を満たせば、水周りや埃っぽい環境の中でお使いになっても故障しにくい構造です。本製品は下記の試験に合格しています。
 ・IP6x 耐塵：規定の環境・条件でペーパーパウダー状のダストが内部に一切入らない。
 ・IPx5/6 噴流・暴噴流：規定の条件、量の噴流水を全方向から当てても内部に浸水しない。/ IPX7 防浸：規定の環境で水没させても内部に浸水しない。
 ・MIL-STD 810F (米軍規格) / 振動と衝撃：既定の条件での長時間振動と加速度重力を加えても正常に動作する。

■ アフターサービス

製品保証の詳細は付属の保証書を良くお読みください。故障の場合は有償・無償にかかわらず弊社のサービスセンターで修理を承ります。出張修理や代替機をお貸し出しすることはできません。修理には1週間程度の時間が掛かります。内部を開けずに交換できる部品を除き、エンドユーザーに修理用部品を直接販売することは致しておりません。

ALINCO 株式会社

■ 電子事業部

- 東京支店 〒103-0027 東京都中央区日本橋2丁目3-4日本橋プラザビル14階 ☎03-3278-5888 (代表)
- 名古屋支店 〒460-0002 名古屋市中区丸の内1丁目10-19サンエイビル4階 ☎052-212-0541 (代表)
- 大阪支店 〒541-0043 大阪市中央区高麗橋4丁目4-9淀屋橋ビル13階 ☎06-7636-2361 (代表)
- 福岡営業所 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2丁目13-34エコービル2階 ☎092-473-8034 (代表)

※カタログのご請求は、最寄りの販売店または上記営業所までお願い致します。
 ※このカタログに掲載の標準価格には取付費などは含まれておりません。

注意 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読み下さい。

※撮影・印刷の条件により、掲載製品の色調が実物と異なることがあります。写真は一部合成です。※仕様は予告なしに変更する場合があります。
 ホームページのURL <http://www.alinco.co.jp/>

● 取扱い店

株式会社エクセリ
 東京都中央区日本橋浜町2-30-1 / 大阪府大阪市中央区久太郎町1-9-5
 お問い合わせ総合ダイヤル 03-3662-0511
 URL: <https://www.exseli.com/>



美しく、つながる。



5W Digital Convenience Radio 3R

Cross-Touch
 クロスタッチ

DJ-DPX1

5W Digital Convenience Radio 3R

Cross-Touch クロスタッチ

登録局対応

DCR-PRO
Digital Convenience Radio

防塵・防水
IP65/66/67

デジタル簡易無線・登録局 (3R)

価格(税別/共通): 42,800円

カーボンブラック KA = JAN 4969182331516

ルビーレッド RA = JAN 4969182331523

外部マイク専用のデジタルトランシーバー、クロスタッチ。
アルインコから。



※イヤホンマイクは別売です。



標準付属品(共通):

- アンテナ EA-247
- バッテリーパック EBP-98
- シングル急速充電スタンド EDC-214R
- ACアダプター(付属充電スタンド用) EDC-215
- ベルトクリップ EBC-46

別売の外部マイクが必要です。
裏面のオプション欄をご覧ください。



Ruby Red
DJ-DPX1RA



Carbon Black
DJ-DPX1KA

■「見る」より「聞く」ほうが便利だった。

ベルトに装着してクロスタッチの電源キーを押す。アッパーパネルのインジケーターがブルーに光り「チャンネル5、2ワット」と知らせてくれる。ボリュームレベルを上げると「音量、20」のガイド。キーはシンプルに1回押すだけで。十字キーの右と左を同時に押す。インジケーターが点滅して「標準セットモード、1、送信出力5W」。下キーを押してガイドの声で「2W」を選択、PTTを押して確定。もう一度電源キーを押すと「電源をオフにします」と知らせてインジケーターが消える。ベルトから外す必要が無かった。

クロスタッチ、ディスプレイを見て操作するより簡単だった。



■面倒な設定よ、さようなら。

デジタルトランシーバーDCRは同じ現場で多数使われる。だから設定のしやすさ、簡単さは譲れない。今回が初めてのDCR導入ならプリセットモード。番号を合わせるだけでランダムに組み合わされたチャンネル、ユーザーコード、秘話、VOX設定を使ってすぐに通話ができる。もし既にDCRを使っているならACSH(アクシュ)だ。電源キー長押しで起動させ、既に使っているDCRから送信するだけでチャンネルとユーザーコードをコピーする。細かいカスタマイズが要るならエアクロンが便利。マスター機をセットしたら右キーと下キーを押しながら電源オン、クロンしたい個体も同様にして、用意ができたらマスター機で送信。これだけで一度に好きな台数の詳細な設定ができる。そしてフリーの編集アプリでカスタマイズした設定をPCIにファイル保存できる。

クロスタッチのセットアップ機能、使えるじゃないか。

■デキる奴は、爪を隠すらしい。

ユーザーコード、秘話とアルインコの強化秘話、VOXに始まってマイク断線検知、デュアルオペレーション、通話録音まで多彩な機能をフル装備するクロスタッチ。操作が複雑になる個別呼び出しを敢えて採用しなかった以外、どのAMBEコーデックのDCRとも通話が可能。カスタマイズは出力など頻繁に変更する標準セットが13項目、VOXの動作設定など一度決めたらめったに変えない詳細セットが32項目ある。アルインコ特許の接客モードは秀逸だ。接客対応中の自分の声をマイクが拾っている間は受信音を自動減音する。マイクを軽く叩く音やPTT操作でもミュート可能で、接客に集中できる。

「見た目以上にデキる奴」、がクロスタッチの真骨頂。



■ Beautifully Simple & Simply Beautiful.

「ツールだから頑丈だったら良い」と言うわけでもないと思う。普通のDCRに必ずある出っぱり、つまりPTTキー、ボリュームダイヤル、スピーカーグリルとディスプレイパネルが無い。代わりにあるのがクロスタッチのネーミングの由来となった十字キーと電源キーだけ。そして軽いカーブのついたフラットなボディは上質な光沢仕上げのパネルをまとう。

美しいまでにシンプル。クロスタッチは美しい。

